

と、いう程度のものであらうとやう。甚だ勝手な推斷で恐縮だが、世の中には金のかかることはごめんだといふ種族もないわけではないから、病人もないのに月々或は年々金を取られるのは困るという声もあるであらう。だが病者を慰め弱者をいたわり、手を貸し力を貸し合つて、いく相互通助の精神だけは失いたくない。そういう守銭奴的な信條を家芸にしている人は、バストスに付居ない苦だから、病院経営のものに眞向から反対する声は聞いたことがない。たゞ多少熱がある

何故一部に不平の声が起つたかとの疑問に對しては、今の所明確に説明を加えてくれる人がないから、眞隨は判らないが二人な想像をする人がある。

医療組合經營に対する熱いなど、連日会の指導者に對する不満の如き

試験的に行つた各ア毎月四十銘分納金
は五十七年一月はいざ一応了つたが、病院
そのものの経済的見透しはついたような
ものの経済が樂になつたと云うわけでは
ない。五十八年も前年通りでやろうとい
う原案に對して、多少不平の声が一部に
起り、原案通過に支障を生ずるに至つた
ところが、これ迄の逕過のようであ

先に一月廿八日、本誌四〇七号で紹介した通り、アソシアソン・ベネフィシエンテ・デ・バス・トスは正式に合法団体として其の意図へ登録されたので、これからはその意図に従つて運営されることになろう。三月中には第一回通常総会を開いて役員を選挙し再出發をする模様である。登録される前までは、ア・ベ・デ・バス・トスと名乗つても、亦連日会からはなれ大別個の医療所だと云つて見たところでは、それは表面のことで、實際運営に当る人は、会長は連日会長であり、之を補佐するは理事会であり、評議員は各区長であつた。云わば役者の早速り的演技で、大人二人二役のかけもちをしていたのであ

皆で守れ

天の羽鬼

バ
ス
ト
ス
週
報

第四一三号
昭和十三年
三月九日
發行

DIRETOR
KOITI MORI
REDATOR
SHIAN ODA

RUA PRES.
VARGAS 188
C. P 112

BASTOS
C. P.

ANUAL
C.R.
100 \$ -
A.P.



世の中に自分の希望通り、意志通り動く機関といふものはあるまい。連日会が開保つて、いふから金は出せない。医療組合自身の名なら、出すといふのも、一種の云いがかりのよなもので、どつちみち各戸年五百銭程度の会費負担を覚悟しなければ、病院は立ち行かないのである。医療組合が定期通り活動するには、例へば歳入歳出の予算を作り、年支出五百コントいふとすれば、会員が之を負担するのは自明の理で、もつと煎じつめると

年五百コントで賄つて行けなければ七百
コント、八百コントでもといふことになる。
しかし、これは理論であつて、實際には
年四百コント以内の赤字があろうといふ。から
各戸の支出は、これまでと余り變りある

次に役員の問題であるが、会長は別と
一でも經營評議会に名をつらねる人或は
会計評議員と多数の人を選出されるか
ら、必ずそれらの人の中に一人二役を
かねる者が多くなり、結局連日会の延長
のよくな顔振れとなることだろ。二と
に会長その他重責の人は任期が長いので
余程の熱意を以て、經營に当らないと中

途でタレたりする。又区長の方々は、いづれ評議員として、その經營に參劃されるのであるから、その一人々々が自ら經營するの熱意をもち、責任を果す必要がある。他人の非を鳴らし、批評することは客易であるが、當事者の勞苦に協調するのではなくれば、物事は立ちいくものではない。

折角正規の登録すみの組合病院の運営を可能ならしめることは一に、会員の義務遂行にかかる。このわかりきつた原則をふみ乍りして、物を考察考慮しなくては誰が会長になろうと、運営者になろうと、やつていけ石わけはない。

一つ、氣分を一新して焰付総会(?)をやリ、新会長を選び、新役員を選んで、病院運営に「活」を入れたい。

しかし、會議は、常に多數決でさまる。さつた以上、よしんば己の志とちがつても、石り決議に服して協力するのが民主主義的近代人の「神聖」とであり、己の云々いふが通うねば、ソツホを向くのはトノサマカ累君といふ次第だ。笑いごとにではなない。お互に種量を示して譲り合い、握手して、立派に退場して、さ度いもりである。(三月三日　余音)

二二連書いた時、組合病院焰付総会開催の稿が廻つて来た
別稿(項)をこわん下さい。

連日會消息

去る二月二十三日の代議員会で次の
ような二点が協議又は決定された。
1. バス停三十ヶ所は七月十日、十一日、十二日及十三日の四日間とする。
2. 燕喫余興と一ヶ月例年のようになどを兼ねて賑かに催す。芝居には伯光団が協力してくれることになった。
3. 燕喫は「市」が中心となつて連々会が

梵真寺地鎮式

バストス梵眞寺では寺院建立を悲願し目
下信者の寄道を得、不区分は一般の寄
附を受ける方針で連日会での他の了解レ
得た由が去る二月廿八日午後五時市内
街に入手した敷地に於て地鎮
式を執行した。八十山风水師の司式誦經
が了つてから、おみきと祝餉のおくはり
などあつて中々の賑いがあつた。ただの
見物人は別として五十人以上の信徒が列
席した。

協力する委員会によつて運営される。
4 本二日の十一日は農勢局主催の家畜共進会とし、一葉と一葉にて区对抗出品競技を催し、青草園がこの世話をする。
5 記念事業と一葉、農事試験場事が協議された。五域位の土地を入手し必要な建物を作り、カーブボーラーの技術等によつて農闲期に農業指導講習をする所である。
二の外、全村電化案、病院施設案、有線ラジオ案、バストス賞設定期等
6 連日会を毎日登録する場合は「文化協会」という名称にするなど、
7 故老会の席に伯人高齢者も招待する案(一年以上居住者で年令證明のある人)
8 サンジョビ校対のコントラクトについて
一九五八年度には、左の方々を委員に相すなど。
島田、上西、松本久、前山、谷口寅の諸氏
9 病院の問題は連日会と切り放し、三月中旬総会を開催して役員改選を行ふ事
10 本年一月より三月迄の病院経費補償はこれまでの連日会底案を統合して各区分も集金をするなど。
11 連日会々計山本一男氏辞任につき、第一会計を植木西二氏に、本二会計に早川栄治氏(第二書記兼任)にさせり、依嘱承認報告
(大体以上の通りです)

Edital de Convocação

ASSEMBLEIA GERAL EXTRAORDINÁRIA

De acordo com as atribuições que me são conferidas pelos estatutos sociais nos temos do Art. 31º Letra b combinado com o Art. 25º Letra a, convo os senhores associados para uma ASSEMBLEIA GERAL EXTRAORDINÁRIA que, havendo numero legal, funcionará no dia 16 do corrente, às 10 horas em primeira convocação e em segunda (uma) hora depois, às 11 horas, no Salão da Sociedade Cooperativa Agrícola de Bastos, à Rua 10 de Novembro nº. 530, para resolver sobre:-

- Demissão dos atuais e eleição da nova diretoria;
- Julgamento das contas da atual diretoria demissionária
- Relatório da Diretoria
- Outros assuntos de interesse da Associação.

Bastos, 3 de março de 1958

Associado Beneficiente de Bastos Akira Taniguchi
Presidente

通

知

バーストス慈善組合病院定款第三十一條及第廿五條に依り當時総会を左の議案にて開催いたしますから御集り下さい様御通知いたしモス。

○ 期日 来る三月十六日午前十時より 第二招集十一時

議

案

- 旧役員の辞任提出に依り新規役員改選の件
- 会計報告（辞任に依るまれ近の会計報告）
- 経過報告
- 其他の事項

一九五八年三月三日

バーストス慈善組合病院

組合長 沢口

組合員名位

章

バストス名産

風味 ゆたかな

羊羹

c. postal 29
Bastos



お土産には ヨーカン

夜の梅

みんなに よろこはれる



和洋菓子 日本酒 西洋酒
洋菓子用品

バストス エスタンロドビアリア
三野製菓店までかいで下さい

山本秋扇氏を送る

紀 南 子

森重羊鈴君から山本一男氏に贈る書せ書
帖が廻つてきた。山本氏の言を藉りると夫婦が俳
句に導かれたのは小生の力だとのことである。私はど
するとバスス俳句会否全伯俳句会に多大な貢献
を成したことになる。

山本氏の店頭に坐つて見て、何と仲々面白い風
景にぶつかる。そのスケッチの断片を時々新聞記事
にて送つたこともあるが私は無邪氣な或は乱暴
な子供達を一向腹も立たず、上手にさばいてゆく人柄に
不図古の良寛を想出された。

「アグアのまーとよ」の人がけよ腹一はいのんかけよ
「オベンジョかしてね」レフカリ出してけよ

フレーベース、非フレーベースに圓りなくわが子のようにな
つかう芸当は、ツケ焼及ではできないことはない。ポンバ
が破損して水が出ない、一番心配するものは自分たちの使
い冰ではない。山から通つて、のどをカラカラにしてや
つくる子供たちのために隣から貰ひ水をして用意足
せる、こんなふがいは余人たちは出来ない。

俳句会も無欠席、会計は不足落ちを上手に均分盛り

求人 二十五歳以上
二十才まで 青年の名

農村出身で夜学に通う人には便宜をすう
三野製菓店までかいで下さい

とて数年間句会に居したその功績も大きい
森重君から廻つた寄せ書には歌人俳人色々な人
々の別號が綴りのござれ居皆心からその移転を惜
しんでいるのが痛い程はござり出でいる。

○秋時雨石もて追うはサタンのみ 紀南子
私はこの一句を思ひつくままほぶまゝに書きしらした。

去る日の送別会の席で糸首老が山本氏の転出は主犯
紀南子だとすつはぬいた由である。私は私なりにこの人材
を野に埋らすよりは広い活躍の舞台を与え、その手腕
力量をフルに活用すべきだという考え方から良友の中
の良友と離れる悲しみを殺して転出の話を持て
いつたのである。

バストスは昔からオロニア人の人材補給源である。
生きているバストスは次々と、これに代る人材を生み出
して行くであろう。

一九五八・三月三日 节句の日

農事試驗場復活案

C 果樹栽培により連合日本人会の經濟的基礎を確立せしむ

世のいかなる会合団体に於ても資金なくて済むる
全の運営も活動も出来ないのである。では、いかにして經濟
的基礎、云ひかえれば財源を作るか

それには農事試驗場の一部を果樹園とすれば五年后には約一千コントスに近き年収があつてゐる。毎年資金になつてゐる入植者費や病院經營費を賄ふことが出来、更に進んで公共事業、文化事業その資金も充分に得られ活動的な日本人会の目的が達せられるのである。

果樹栽培の特点是永続性にある。霜害、旱害、等に強く一年生作物の如く人手を要せず、唯施肥、殺蟻、消毒、剪定等の仕事も簡単で急を要する程でなく、收穫時が忙い程度である。

果樹栽培は半永久的作物で、此後のバストスを生かすものは果樹以外にはないと思われる。要は郷土を愛する熱意と努力によつてのみ、バストスをより住みよき郷土となし、日本人会の活動も、より容易になるのである。

一例とてホンカン及柿について述べる。

三年目	一本よりの收入百糾	一域六コド	五百シントス
五年目	一本より收入三百糾	一八〇コド	九百シントス
八年目	一本より收入五百糾	三百コントス	一千五百コントス
苜木は丈丈なものと選ぶこと、二年目より実がなるも摘果して樹勢の充実を図ること。			
前述の收穫予想は栽培者より得たる資料によつたもので昨年は三年樹で約二百糾の收入あり右表はその半分と見た計算である。			
又實際には五年樹で一本五百糾以上の收入あり			

(柿)	一城	当り	一千本)
三年目	一本	五十五十升	一城
	一	五十升	五升
五年目	一	百升	一百升
八年目	一	三百升	三百升
	一	三百三升	三百三升
	一	一千五百升	一千五百升

柿は良種を選ぶこと、低地を選び植付ける。

其他果樹栽培として適するものはブドウ、リエン、ジャボチカーバ、アバカチ、マンゴ、果樹販売の利点は壁市郊外より季候一ヶ月以上早く出るので非常に有利である。

養豚尤少數試驗飼育之方。自給肥料。

卷之三

カニラカハ
多喜丸

50

合計	(收入)
六・九七〇・〇	クルゼー口ス
外カワチナ回打	
支 出	
二、九〇・〇	ドラマーナ行
二台	自転車費
一、三八〇・〇	道場生六十八
名接待費祝賀宴	
差引残金	
二、六九〇・〇	也
支 出	
六・九〇・〇	川田アラグスト
信太兵治	
ベール藍原タ	
アラナ行	
七〇・〇	川田保徳
七〇・〇	奥田保徳
一〇・〇	阿部新造
二〇・〇	二〇・〇
二〇・〇	坂垣英吉様

10

10

移軒御挨拶

すごいの事と存し上ります
故て私共一家このたゞ家事の都合上
サンパウロへ転住することになりました
バストス開設と同時に参りました、以
来十九年の長きに亘り皆様より多
大の御世話に相成りまことにありが
たく御礼申上ります。何う御報恩も
出来ませず申釈魚きことと存じます
又出發に際しましては過分の御餞別
など頂戴いたし重ねく御好意
厚く御礼申上ります。

の御検査申上ります。

正子好
田正
本元ウニオンズ
一九五八年三月四日

名位

評

四

○血を嘔けるなどく廻廻に嘔れハウロ
ハウロさんも自分の坊やが廻廻を作つたので、まんざら知らタ

おもして居れず、消毒には四十コントもかかるマキナを買つてや
り、細々での往復がとかいのでシャランガも買つてやり、自分も
じつとしておうれず。裏方のチクさんをも動員して坊やのカン
トクやら煽動やらに密かけ、その甲斐もつて西風は、すばらし

養鷄·養豚等少數試驗飼育之方。自給肥料。

文 角田春雄

日清・日露の両戦争

しかし、天皇が一国の元首としての責任を完全にはたされたのは日清・日露の両役であろう。四十三才から五十四歳にあたる。

明治二十七年九月から翌年四月まで、天皇は広島大本營に赴居された。大本營は粗末な木造のベンチ塗りの建物で、御簾所は一間きり、居間と兼用であった。あまりに窮屈景なので、おぞほの者が安樂イスをか入れしようとすると天皇は「戰地に安樂イスがあるか」とはねつけられた。天皇は「戰地に安樂イスがあるか」とはねつけられた。

長い御滞在の間、皇后陛下が翌年行啓されるまでは、女官も居らず、身のまわりの一功は侍従が御用をした。股が破れると、侍従に「ギをあてさせると男のことをうつくしかない」。

天皇の方が「こうした方がいいぜ」と侍従に教えられることもあつた。夜は天皇のベットの下に交代で侍従が寝る。叔母けた侍従が天皇の毛布を自分のとまちがえて引っぱると天皇もお寒いものだから引つはりかえすといふ珍談もあつた。

日露戦争では天皇は、さうにきびしい試錬にあひになつた。開戦直前の御前会議では、參謀次長の児玉大将は陸軍の勝負は五分五分、なんとか四分六分に持つてゆきたいと、う意見だつたし、山本海相は海軍は勝つとは思ふ。が軍艦も半分は失うだろうといい、財政面では巨額の戦費支弁について、だれも成算をもつていなかつた。

昭和三十七年二月三日、桂首相は五元老と大臣会議の結果、ただちに参内して、陛下に拝謁し、そこでんまつと上奏し、明四日、最後の御前会議を開かれるようお願した。天皇はその夜安眠されなかつた。翌朝まだ夜が明けぬうち急いで伊藤博文を召し、奥の御座所で麻生のとき、最後の決断についてご相談になつた。伊藤は、このままで、じり貧であるから、もはや断固とて御聖断を願いたいという意味のことと申上ひた。

「もしわが軍が不利となるようなことがあれば、陛下も非常の御覺悟をしていただきたい」ともいつてゐる。伊藤はもともと親露派で日英同盟には強く反対して、日露同盟を結ぶ努力をとどめた男である。天皇の二意志はこのときはじめてしまつた。当日の御前会議で席上、天皇は

「最後の手段として露國皇帝にわしから親書を送つたらどうか」

「いや御發言をされたが、その時期がないといふので取止められている。

天皇が奥へ帰られた時は午後六時すぎで、青やうたか顔色

で「いまよ露國と開戦することになった。わしの志とはちがうが、やむを得ぬ」

「もしこれが失敗したら……な人とも申わざないニとだしていわれて、三令で独り吉のようになつてかられる」

開戦後は、キ後も出御され、深夜も戦況の報告をうけられた。とくに心配されたのは旅順の包囲で、「旅順はいつか陥落するにちがいないが、あの通り兵を殺しては困る。万木もいいが、ああ失を被るようでは困る」

といわれた。が山縣が乃木の更迭を奏上すると「そんなどきしてみよ。乃木は生きてはいまい」と反対された。

次頁上段へ

LENHA

OZAWA

ルア・カシホスサーレス一一八
テイスヌノベンブロ御ト交叉点

鞆カツラ 制衣 造 所 だす

レニア

御註文御どけいたします
多少にかかわらず御用命下さい

ホジット デレンニア

小 池 商 店



Bar e Sorvetaria

三月 より
一キロ

十五 クルゼイロ で

差上ひます 御用命下さい

柳浦 イルモンズ
シネマカン上角

Nossa
Relojaria

AV. TAMOIOS
No. 785
TUPA

時計と

貴金属

時計店
總対信用本位
の本店を

御利用

下さい



時計店

東郷大將の場合も、事情は正反対だが、旅順艦隊を全滅し、バルチック艦隊をもかたるころ、東郷はすでに大功を立てたから、交代させたりいかがという意見は、

「決して東郷をかえてはなりぬ」といわれている。天皇などの二人に限らず、いつたんその位に命じた以上、どことんまでその人間を信じぬく強さがあつた。この点は新興史学の井上清氏も「すぐれた海政者」と認めている。

天皇と伊藤博文

日清、日露の兩戦争に勝利を得たことは株式会社日本が大幅増資に成功したようなものであつた。それは社内的人みれば社長である天皇にとても幸運であった。自由民權の後援といふ政府の第一人者であつた伊藤博文は日本という会社の忠実な重役とはいえなかつた。天皇が何度も総閣を命ぜられてても、

「国会開設の現況は民度がまだ低くてなかなか憲法政治もうまく參りません。だれが總理になつても長くその地位はたるものでませんし、わたくしなどが總理になつたう、いつ暗殺されかわかりませんか……」と松方を推薦してゐる。

当時 天皇はフレインの一人、佐々木高行に

「伊藤は才力に任せず、お父わがままだ。岩倉、大久保、

木戸がいたら頭をたたかせるのだが、歐州育ビスマルク

支那では李鴻章、日本では伊藤と大天狗になつて山

縣のいうことをきかない。困つたものだ」

と、いう意味のこときもあつてゐる。しかし戦争が天皇

と伊藤を近づけた。よのの会社と社運をかけた戦いに社長

と事務がケンカをしていたのでは、はじまうがない。日露戦争

のころには

「伊藤は戦争中は決してわしのそばを離れてはならぬ」と嚴命されてゐるくらいである。開戦の決断をされるのは伊藤を早朝

および出したのは前に書いた通りである。

天皇は命令からいっても岩倉、大久保、木戸のようだ先輩には頭が下りぬどころがあつたが、伊藤には親友

御挨拶

私事 昭和卅一年十一月石橋長児
氏（当時三重県海外協会伯國支部長）の御世
話で呼寄せて頂き着伯後は同氏
の工場でニヶ年就労の約束で渡
伯したのであります。が、
今同同氏の理解ある御計らいで
義務年限の完了せぬままで、當
地シヤカテ区に独立し、養鶏業
を営む事になりました。
之れ備えに石橋氏の広い御理解
によるものであります。茲に
週報紙上にて、氏に深く感謝す
ると共に今後先輩各位共々御声
援を賜わり度く御挨拶申上申す
昭和廿三年三月三日

ハーストス市シャカラ区七号

各 位
馬 欠 楽 場 哲 史

昭和廿三年三月三日

Semente de KAKI



丈夫な台木を作るカキのタネ

年一千コントもうけるだけ カキを植えること

より種実のカキならぬ いくうでも売れる……

みなさん柿を植えましょう

何より有利な柿の栽培。

ご入用の方は 玄急 アルトウ

西忠良まで

のよな親しみを感じておられたようだ。

また、伊藤の方も利口であった。西園寺は、

「伊藤を尊ぶことにしたのは伊藤に功がある。わたしがものゆき方は、もくと親一人のある天皇は、という考え方だつたが、

、彼はちがう。まず天皇に対する言葉から改めろ。わたくしくいつてよい場合にも、臣博文が」という。伊藤の奏

議とさうには漢文のケイコからしてかからねはなん」と天皇

が笑わられたと回顧する。

宮中の制度、儀式を壯麗にして君臣上下の席を伊

藤ははつきり定めた。伊藤は天皇と明治憲法でもうかが
れるようだ。プロセラ流の總対君主にもつていきたかったの
である。

が伊藤を信頼するからといって他を排するなどはなかつた。まったく個性のちがつた重役陣に非常に公平であつた。愛憎を公人とては、絶対に表へ出されぬところは天皇の特色があつた。

維新以来、陰謀や戦火の中をくぐつてこられた天皇は、バランス太々パワーに長せられていたといふのが云いすぎなれば、「調停者としての役割をはつきり意識されていた」(遠山義樹氏談)というところであろう。

明治の終焉

正義

明治四十五年七月 明治天皇がおなくなりのとき 宮城前には、悲憤慷慨といひのる国民が広場をうづめた。芥川龍之介は、友人にあてた手紙に宮城前へゆかなかたことを後悔しているし、漱石は「心の中で、明治天皇が崩御になりました。其時、私は明治の精神が天皇にはじまつて天皇に終つたよくなきがしました」と記す。明治時代になりまた、其時、私は明治の精神が天皇にはじまつて天皇に終つたよくなきがしました」と記す。明治時代になりまた、其時、私は明治の精神が天皇にはじまつて天皇に終つたよくなきがしました」と記す。

明治時代になりまた、其時、私は明治の精神が天皇にはじまつて天皇に終つたよくなきがしました」と記す。明治時代になりまた、其時、私は明治の精神が天皇にはじまつて天皇に終つたよくなきがしました」と記す。明治時代になりまた、其時、私は明治の精神が天皇にはじまつて天皇に終つたよくなきがしました」と記す。

それはこれまで記してきたように天皇がリーダーとなつて行われたものではない。文字通り天皇をシンボルとする明治政權のもとに於ける発展であった。天皇が明治時代をつくり出されたなどいうより、明治時代が天皇をつくり出したという方が当つているかも知れない。

ロシアのピコトル大帝とか、ドイツのフリードリッヒ大王のように最高國策を自分で考え、作戦を自分で指導するといったタイプの專制君主、ワンマン社長ではなかつた。天皇は憲法で伊藤が認めたほどの大きな君權を受けられながら、これを陽子に發動されることはついてはかつた。いつも重役陣、ことに東京クラスと相談し、納得できる意見に従うというタイプの帝王、社長であった個人とての天皇は、かなり専制君主的な性格をもつておられた。その意味では、かえつて個性を殺されて、有能な重役陣に任せた点が天皇のおえらかた点といえるかも知れない。

どうした形で發展する時代にしたがつてゆかれたところに天皇の死は、明治という時代の終りを感じさせたのであろう。(終)

移転御挨拶

私ニ此の度びズール・アメリカ中央農産組合ホンペイ・ヤ出張所主任に迎えられまして、去る三月五日仕地へ向ケ家族諸共移転いたしました。

御言葉に仰わねば、ならぬのですが、何分急速を要しました為め心ならず失礼を致しました。御寔懇願上申すれば、なりぬのです。御寔懇願上申すれば、ならぬのです。御寔懇願上申すれば、ならぬのです。

昭和七年にサウス区入植しましたので定掛二十六年になります。中央に店を出してから数えても十七年を過ごしました。その間皆様から御覲顧を頂き御謹を以て今日迄どうやら一人前の御つき合いをさせて頂き誠にあります。連日会々計の役目も、其の為め御辭退する様な儀となり申候。ございません。それにも拘らず本御丁重に送別会をして頂くやら、ほんとうに身別をいたいくやら、ほんとうに身に余る光榮で何と御礼を申上げてよろしいやら、重ねて深謝申上申します。

ホンペイア地方へ出向きの節日せひお立ちより下さいます。

山 本

一 男

和 枝

C.Y. - - - P.H. - -

バストスの皆々様

タ・パ・ラ・リ・ア・ビ・ト・リ・ア

山本商店のあとを引受けました

。学用品。小間物。雑誌

べんきょういたします。改御引立下さい

人間明治天皇は日本でも多少の反響をよんだ。よみもののようにです。今まで明治天皇といえは菊のやうの奥深くにましまし英才なうぶものなく、神にもひどい存在で我々に君臨していただきのイメージを、この評論は現実にひきもどし、私たちと同じ地球上の人間にとって、いろいろの角度から見てくるだけ、ほんとうの尊さがあるという感想もあるほどです。

ご意見があります方は下書き下さり(編輯手)

木林重捷美・五男
母子商店

